

# 心大血管疾患リハビリテーションについて

## 心大血管疾患リハビリテーションとは

当院では H26 年 8 月より心大血管疾患リハビリテーションを開始しています。循環器疾患をもつ患者さんが運動をすることで機能改善を図るだけでなく、社会復帰や疾患の再発予防に取り組むためのリハビリテーションとなります。

## 適応

急性心筋梗塞、狭心症、心不全、心臓手術後、大血管疾患、閉塞性動脈硬化症など

## 訓練内容

安全を配慮して心電図をモニタリングしながら、1 対 1 の個別リハビリを実施しています。

- ・自転車エルゴメーターやウォーキングによる有酸素運動(個人により負荷量を調整します)
- ・筋力強化トレーニング
- ・ストレッチ

## 治療効果

体力の回復のみならず、生活習慣の改善によって生活の質を向上させ、循環器疾患の再発予防や悪化の抑制により健康寿命を延長すると言われています。

## 検査について

当院では心肺運動負荷試験(CPX)を使用した検査が実施できます。この検査は運動負荷を行うことで①心不全の程度を評価、②運動療法をする時に心臓に負担をかけない運動の強さの評価が可能となります。

## 退院後について

エルゴメーターを使った有酸素運動を中心とした外来リハビリテーションにも対応しています。